



# Smile スマイルとうみ No.4

### Profile

昭和57年7月12日生まれ(22歳)  
勤務先 ケアポートみまき  
趣味 映画鑑賞  
血液型 AB型

### 白倉 奈津子さん(山崎)

- ・今の仕事のやりがいは・・・就職して1年と半年が経ちますが、毎日新しい発見の連続です。お年よりの皆さんに自分の名前を覚えてもらったり、「ありがとう」と声をかけてもらえたりするとうれしい気持ちになり、やる気も倍増です。今後も頑張りたいです！
- ・夢は・・・ディズニーランドなどのテーマパークが大好きなので、世界中のテーマパークを周ってみたいです。特にアメリカのディズニーランドには行ってみたいです。
- ・理想の人は・・・小さいことを気にせず、いつでもプラス思考でいられる人ですね。
- ・好きな言葉は・・・「明日は明日の風が吹く」。<よくよしたり、ちょっとしたことにも気にしないで前向きでいたい。>
- ・東御市に望むことは・・・超高齢化社会を迎えますが、やはり若者の定住が市を活性化させてくれると思います。ですから若者も買い物できる街、遊んだりできる街もいいと思います。でも自然にも配慮がある、そんな市であって欲しいです。

## 仲かいな仲間たち

### 東御市保健補導員OB・OG会



生徒に心肺蘇生法を教える会員(東部中)

これまで健康管理委員OB会として活動していましたが、北御牧村との合併後に、保健補導員OB・OG会と名称が変わりました。主な活動としては、①宅老所の昼食作り、

②行政や施設の各イベントへの参加協力、③グリーンアルテミスなど多方面に渡ってボランティア活動をしている団体です。そのなかのグリーンアルテミスの会では、応急手当普及員として活動しています。アルテミスⅡ月と狩りの女神(ギリシャ語)のことで、会員の大半が消防署で24時間講習を受け、救急救命法の資格を取得しています。消防署の署員の方と同行して各学校、会社、施設など

へ出向き救急救命法の普及に努めています。女性ボランティアの普及員は全国でもほとんどなく、新聞やテレビでも大きく取り上げられました。尊い命を救うために是非多くの方が人工呼吸法や心臓マッサージ法を覚えていただければ、いざという時に人を助けることが出来ると思います。私達全員は自信と誇りを持って普及活動が続けています。すごくガッツ！のある集

まりです。毎月第一火曜日に定例会を開いています(場所は主に福祉センター3階です)。興味のある方はぜひ一度寄ってみてくださいね。今後とも小・中学校への救急法の指導をしたり、各防災訓練へ参加したりと活動を広げていきます。



### お詫びと訂正

8月号のゆかいな仲間たちのなかで間違がありました。訂正してお詫び申し上げます。

1行目 (誤) 視覚障害者の方  
(正) 聴覚障害者の方



## 保育園・幼稚園 子育て施設の 紹介コーナー

### ④ 田中保育園



土粘土あそび、楽しいよ

田中保育園は、東御市の中で一番大きな保育園です。定員150名のところ現在165名の子ども達が元気一杯活動しています。子どもも、職員も大変にぎやかにパワーあふれる毎日、個性豊かな子ども達が多い中、職員も個性を生かし考え工夫しながら「心豊かな子ども」を育てるように日々保育をしています。



子どもと地域のお年寄りの交流・東部高校生・東部中学生と交流・近くの老人施設フオーレストとの交流や、縦割り保育で小さい子の面倒を見る等から心温かな気持が育ち、今では、毎日小さい子の世話をしてくれるお友達が増えてきています。また、昨年度から土粘土に触れてみよう！と合成粘土と併用しながら再生粘土(硬くなった粘土の固まりを砕き元の粘土にする)を使い土の感触を味わい、楽しさを見出しています。粘土に触れることから心の温もりを感じ、友達や人との関わりを大切にできる健康な子どもに成長してほしいと願っています。今年、地域の方々と一緒に作品展に参加できたらと、今粘土遊びにいそしんでいます。

## 白球を追いかけて 滋野スポーツ少年団と大田区との交流



リードと走塁を特訓

滋野スポーツ少年団と東京都大田区東一(とういち)キングス野球クラブとの交流試合が8月11日に行われました。旧東部町と大田区が友好都市提携を結んだことが縁で、学童の野球交流が始まり今年で4年目となります。交流試合は2試合行われ、Aチームは一進一退で最後までつれ込む好試合が展開され、好コールドが続き出していました。また、Bチームも熱戦が繰り広げられ、一喜一憂する表情が印象的でした。結果は、両チームとも東一キングスが勝ちました。試合終了後、指導者から試合中での欠点が指摘され、滋野スポーツ少年団は塁に出たときのリードと走塁を課題に、東一キングスは100本ノックを中心に、練習が再会。両チームとも指示された課題に対し、一つ一つ確かめながら、また、連携プ



左:内山菜々子さん(5年生、大田区) 中央:内山菜央さん(6年生、中屋敷) 右:柳田結花さん(4年生、大田区) いつまでも3人は仲良しだよ。

「やっと会えたね」 1年ぶりの再会 野球による交流が重なる中で、女子団員同士の交流も育まれていました。内山菜央さん(滋野小6年)、内山菜々子さん(大田区、柳田結花さん(大田区)の3人です。3人は昨年の交流試合の時、初めて知り合いました。「滋野に野球をしている女の子がいる。」と、菜々子さんと結花さんが、菜央さんに話しかけたことがきっかけでした。野球をしていく共通点やその活動内容、試合結果など、いつしか3人は、

待っていたそうです。菜々子さんは、「菜央ちゃんは今年中生だけど、ずっと友達でいたい。これからも手紙をやり取りしようね。」また、結花さんは「これからもずっと友達、仲良くしていこうね。」と話していました。菜央さんは来年中生。滋野スポーツ少年団は卒業しますが、「来年もここで会います。そして一緒に野球をしたり、カレーを食べたりしたいです。」と来年の再会を確認し、未長い交流が続くことを誓い合っていました。

▽野球以外にも学校での出来事自分の近況など、文通により情報交換する仲良しになっていました。 今回の東一キングスの野球台宿に菜々子さんと結花さんが参加することや、当日のスケジュールなど、3人は東御市で再会できる「この日」を楽しみに